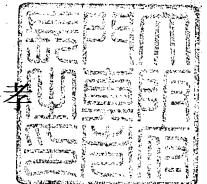


門市対第 192 号
令和元年 7 月 9 日

大阪府知事 吉村 洋文 様

門真市長 宮本 一孝



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る計画段階環境配慮書に対する
環境の保全の見地からの意見について（回答）

令和元年 5 月 31 日付け環保第 1389 号にて照会のありました標記の件につき
まして下記のとおり回答いたします。

記

当該事業については、線路建築時及び供用後において騒音、低周波音、振動、
地盤沈下等の公害が発生することがないよう、また、地下トンネル工事における
地下水への影響について綿密な調査の実施と対策を講じることを求めます。

また、現段階では事業実施想定区域が広範に設定されており、事業実施により
影響を受ける地域及び各地域の線路が明り区間かトンネル区間かが不明確で
あるため、環境影響評価方法書においてはより具体的な案を記載し、環境影響
を明確に記載してください。